



「古井の子」に生涯にわたって 生活がせる力を

校長 渡辺英哉

～令和3年度学校評価のためのアンケートから「その1」～

■ お忙しいところ、ご回答くださり、ありがとうございました。

今年から、子どもの姿を、子ども自身がどう感じているか、大人(保護者と教師)がどうとらえているかを基準として学校評価を行うこととさせていただきます。第8号でお知らせしました6つの項目について、右のとおり結果が出ました。

■ 一目瞭然なのは、大人の評価に比べて子ども自身の評価が高いことでしょうか。

「自分のことがまだよく見えていない(甘い)」というお声もあるかもしれませんが、心理学の研究では、「健康な精神状態にある人ほど、少し自分を良く見る傾向をもっている」と言われます。「素直」なところが一番の「売り」である「古井の子」たちです。前向きさの表れととらえます。

対して、教師の評価が厳しめになっていますが、「私たちのしてきたことが、子どもたちの良い姿に実際につながっているだろうか」という思いで行っている結果と受け止めていただければと思います。

■ 子どもたちの評価で一番高かった「健康で安全に生活できるように気を付けている」

感染者数が全国的に減少しているとは言え、以前のような生活にはなかなか戻れない日々が続いています。ストレスは少なくありませんが、こんな日常の中だからこそ付けていける(鍛えていける)意識、姿勢であることも事実です。

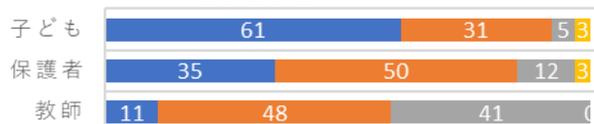
例えば、毎日の「健康チェックカード」。お家の方にも点検していただいているものですが、小学生であれば、誰も自分で自分の体調について意識したいものです。そして、「今日、登校できる状態であること」を確認して、カードに記入することは完璧にできるようになりたい頃です。

「古井の子」の生涯にわたって活かせるものを一人一人に創っていきたいと思っております。

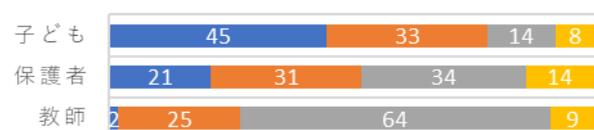


- ① (勉強して)答が分からなかったり、うまくいかなかったりしても、友達や先生の力も借りながら、いろいろと試している。

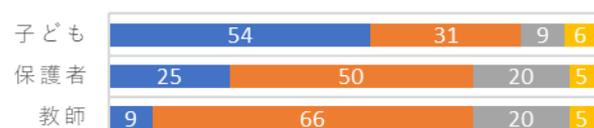
■ そう思う
■ どちらかと言えばそう思う
■ どちらかと言えばそう思わない
■ そう思わない



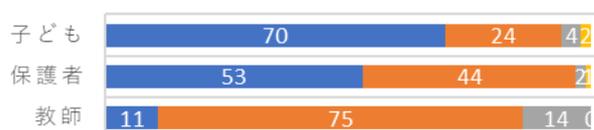
- ② (宿題が出されなくても)自分でやり方や内容を考えて勉強できる。



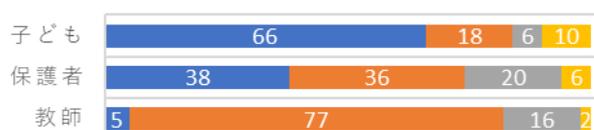
- ③ 自分で自分の学級や古井小をより良いもの(ところ)やより楽しいもの(ところ)に変えられると思う(と感じているであろう)。



- ④ 自分や友達のために、健康で安全に生活できるように気を付けている。



- ⑤ 将来の夢や目標がある(と感じているであろう)。



- ⑥ 自分にはよいところがある(と感じているであろう)。

